

## <HASP キーに登録されたアップグレード有効期日の確認手順 >

### 1.HASP Info の起動

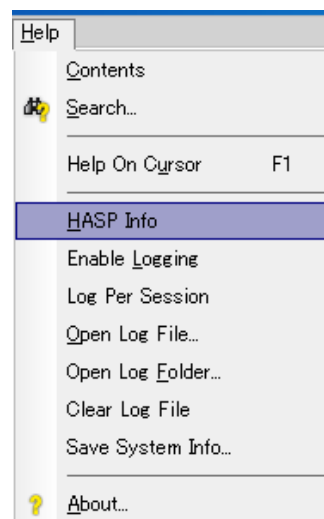
HASP キーに登録されたアップグレード有効期日は HASP Info というソフトウェアの画面にて確認することができます。HASP Info の起動方法には以下のように2つの方法があります。

#### (a) Windows のスタートメニューから起動する



Windows のスタートメニューから NIS-Elements の HASP Info を選択して起動します。

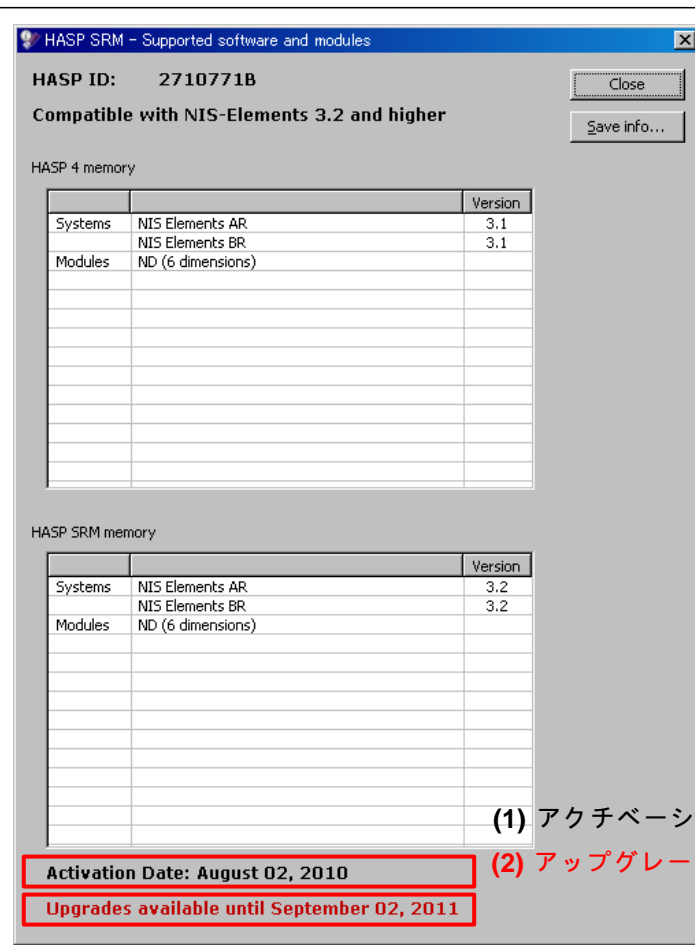
#### (b) NIS-Elements の Help から起動する



NIS-Elements を起動中に、NIS-Elements の Help メニューから HASP Info を選択して起動します。

### 2.アップグレード有効期日の確認

HASP Info 画面に表示される、アップグレード有効期日を以下の手順で確認します。



HASP SRM - Supported software and modules

HASP ID: 2710771B

Compatible with NIS-Elements 3.2 and higher

HASP 4 memory

		Version
Systems	NIS Elements AR	3.1
	NIS Elements BR	3.1
Modules	ND (6 dimensions)	

HASP SRM memory

		Version
Systems	NIS Elements AR	3.2
	NIS Elements BR	3.2
Modules	ND (6 dimensions)	

(1) アクチベーション日

(2) アップグレード有効期日

Activation Date: August 02, 2010

Upgrades available until September 02, 2011

HASP Info 画面の下部には

- (1) アクチベーション日
  - (2) アップグレード有効期日
- の二つが表示されます。

HASP キーに登録されたアップグレード有効期日が NIS-Elements のアップグレード有効期間対象日<sup>\*1</sup>と同日もしくは後の場合そのバージョンに無償アップグレードすることが可能です。

HASP キーに登録されたアップグレード有効期日が NIS-Elements のアップグレード有効期間対象日より前の場合、そのバージョンにアップグレードするには、必要期間分の SUA オプションを購入して、アップグレード有効期日を延長する必要があります。

\*1 :各バージョンのアップグレード有効期間対象日は、Web 上 NIS-Elements のダウンロードコーナーでご確認頂けます。詳しくは、次ページ 3.NIS-Elements のリリース日の確認をご覧ください。

### 3. NIS-Elements のアップグレード有効期間対象日の確認

NIS-Elements 各バージョンのアップグレード有効期間対象日は、NIS-Elements のダウンロードコーナーで確認することが出来ます。下図の例では、赤枠で囲われた部分に表示されている日付が NIS-Elements のアップグレード有効期間対象日です。

アップグレード有効期間対象日

リリース日	・ 2017/05/26
アップグレード有効期日	・ V5.00.00Iにアップグレードするためには、アップグレード有効期日が“2017年5月24日以降”である必要があります。

アップグレード有効期間対象日

#### まとめ

以下の図は、HASP キーに登録されたアップグレード有効期日、アップグレード有効期間対象日、SUA オプションの購入についてのまとめです。

